

照陽の家だより

平成30年 2月15日

〒683-0812

米子市角盤町3-124-3

TEL 0859-21-8151

こんにちは！！米子市地域型小規模保育 ひなたぼっこ保育園です。いつも皆様には大変お世話になっております。いよいよ3月の修了式が目の前になりました。4月入園時の子どもたちの様子を思い出せば保育士一同が成長の軌跡を強く感じ目頭が熱くなる思いをしています。ひなたぼっこ保育園は家庭的保育を理念とし1歳～3歳までのお子様を保護者様と一緒にお互いが補い合う関係の元、保育を行っています。乳幼児期は成長段階の中で最も脳細胞が増え脳内ネットワークが複雑に豊かに作られる時期と言われます。最近、特に耳にする児童虐待はこの頃に子どもが体罰や暴言を受けると脳の正常な発達に妨げられ脳の前頭前野が委縮したり聴覚野が変形し思い出したくない辛い事は記憶から除外し、辛い言葉は聞こえないようにコントロールし対等な人間関係が持てなくなると研究者は語ります。その意味で私達保育士が関わるこの時期こそ人間形成の最も重要な時と改めて認識しました。ひなたぼっこ保育園の子どもたちは今日も照陽の家での多様な景色の中、様々な体験をし、みんな揃っていよいよ新しい春を迎えます。

ひなたぼっこ保育園 保育士一同



今年は、たくさん雪が積もり、子ども達は大喜び！雪だるまを作ったり、雪合戦を楽しみました。

ひなたぼっこ保育園

米子市認可地域型小規模保育所



今年も鬼がやってきました。練習では元氣よく「鬼は外」とボールをぶつける練習をしてきましたが、いざ鬼の登場がすると大泣きでした！インフルエンザが流行したため、照陽との合同は出来ず残念でした。



照陽の家には訪問看護ステーションハートケアがあります。

訪問看護とは看護師がご自宅を訪問し、看護ケアを提供し、療養生活を支援するサービスです。

訪問看護ステーション ハートケア

乳幼児の胃腸炎、症状と原因について

冬期感染することが多いウイルス（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス）が原因で発症しやすく、中でも2歳くらいまでのお子さんに感染しやすい「ロタウイルス」は重症化しやすく危険です。ウイルスは同世代のお友達の唾液（くしゃみなどによる飛沫感染、唾液のついたおもちゃに触れるなど）などから広がる可能性があります。中でも、1歳以下のお子さんは年長児よりも脱水症状などが出やすく、症状の進み方も早くなります。乳幼児の胃腸炎は「乳児嘔吐下痢症」と呼ばれ年長児の胃腸炎よりもさらに注意が必要です。症状は「嘔吐」「下痢」です。「嘔吐」と「下痢」が同時に始まる場合もありますが、多くは嘔吐の後、下痢が主症状となります。さらに腹痛、食欲不振、発熱のいずれかの症状が現れる事が一般的です。胃腸炎の合併症で最も多いのは「脱水症状」です。下痢、嘔吐で体の水分が失われていきますので脱水症状にならないよう十分に注意して見てあげる必要があります。



鬼退治

スタッフが節分で鬼を演じましたが、利用者様の迫力に負けて、鬼は「参りました。」と言って退治されました。今年一年無病息災を祈りました。



照陽の家では、習字、パズル、積木等を行ってこの寒い季節を乗り越えています。こたつでの語らいは我が家に居る様で心が落ち着きます。



照陽の家は住み慣れた地域において、高齢者の方、お子様、地域の方、誰もが集い、多様なサービスや活動の中で支え合う拠点です。



今月の

とにかく 疲れたら 一人になり 静かにしていなさい
しばらくすると あなたは自分を取り戻し 疲れはあなたから 去っていく
さあ、また 頑張ろう

～葉 祥明～